

1 暴力団

別表 1

暴力団によって敢行される組織犯罪や、暴力団の実態解明情報を対象とするが、暴力団の活動の多様さに鑑み、罪種制限は設けない。

類型として以下のとおり例示する。

<p>1 事件の検挙及び防止に資する情報</p>	<p>(1) 対立抗争事件 対立抗争事件が行われるとの情報、対立抗争事件の被疑者の特定に資する情報</p> <p>(2) 市民に対する加害行為 拳銃発砲や爆発物投てき事件が行われるとの情報、これら事件の被疑者の特定に資する情報</p>
<p>2 資金源対策に資する情報</p>	<p>(1) 資金獲得犯罪に関する情報 賭博、覚せい剤取締法違反及びノミ行為等、特殊詐欺、強盗・窃盗等に関する情報</p> <p>(2) 暴力団員の不当な要求行為に関する情報 恐喝、企業・行政対象暴力、みかじめ料や用心棒料の要求等に関する情報</p>
<p>3 組織の実態把握に資する情報</p>	<p>(1) 暴力団事務所に関する情報 暴力団事務所の開設、既存の事務所における動向等の暴力団事務所の実態把握に資する情報</p> <p>(2) 暴力団が運営する企業・団体に関する情報 暴力団員が運営している企業・団体、暴力団員が役員を勤める企業・団体、暴力団に資金提供を行う企業、業務の遂行において積極的に暴力団を利用する企業等に関する情報</p> <p>(3) 暴力団員等の個人に関する情報 次に掲げる者の把握、動向等</p> <p>ア 暴力団員</p> <p>イ 暴力団員でないが、暴力団又は暴力団員の統制下にあつて、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為を行うおそれがある者、又は暴力団若しくは暴力団員に資金、武器等の供給を行う者</p> <p>ウ 暴力団に資金を提供するなどして、暴力団の資金獲得活動に協力し、暴力団の威力、資金力を利用することで自らの利益拡大を図る者</p> <p>エ 見返りを期待して暴力団と親密に交際するなど暴力団と社会的に非難される関係を有している者</p>
<p>4 その他</p>	<p>(1) 暴力団組織の組長や幹部による事件情報</p> <p>(2) 少年に対する暴力団への加入強要、暴力団員の脱退妨害等に関する情報</p> <p>(3) その他暴力団の活動基盤に打撃を与える情報</p>